

## 教科書の調査研究報告書

安芸高田市・山県教科用図書採択地区合同調査委員会

校種	教科	教科用図書目録に搭載された教科書総数	本報告書の総ページ数
中学校	保健体育	4	4

調査研究の観点及び各教科書の特徴

発行者 観点	2 東書	4 大日本	50 大修館	224 学研
基礎・基本の 定着	<p>1 健康・安全に関する科学的な理解を図るための工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「ポイント」マークで資料を読み取るためのポイントを示したり、「他教科」マークを入れ、他教科との関連性を示したりしている。</li> <li>・「リンク」で、参考になるウェブサイトへのガイドを示している。</li> </ul> <p>2 基礎的・基本的な知識及び技能の定着を図るための工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・習得すべき基本用語を「キーワード」として各時間の学習課題と一緒に示し、本文中で強調表記にするとともに、巻末に「キーワードの解説」を掲載している。</li> <li>・各章末に「学習のまとめ」として「確認の問題」「活用の問題」「日</li> </ul>	<p>1 健康・安全に関する科学的な理解を図るための工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「ミニ知識」マークを入れ、理解がより深まる学習に関連した情報を掲載している。また、「リンク」「他教科」で関連した内容を学習するページや他教科との関連性を示している。</li> </ul> <p>2 基礎的・基本的な知識及び技能の定着を図るための工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・習得すべき基本用語を「キーワード」として示し、本文中で強調表記にし、各章末の「学習のまとめ」で「重要な言葉」として解説している。</li> <li>・各章末に「学習のまとめ」として重要語句や要点の再確認ができる</li> </ul>	<p>1 健康・安全に関する科学的な理解を図るための工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「よみ取る」で、資料を読み取るためのポイントを示したり、「関連」「他教科」で関連した内容を学習するページや他教科との関連性を示したりしている。</li> </ul> <p>2 基礎的・基本的な知識及び技能の定着を図るための工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・習得すべき基本用語を「キーワード」として示し、本文中で強調表記にし、巻末には「用語解説」を掲載している。</li> <li>・各章末に「章のまとめ」として「知識・技能の確認問題」「思考・判断・表現の問題」「学びに向かっ</li> </ul>	<p>1 健康・安全に関する科学的な理解を図るための工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「情報サプリ」で、学習内容に関連したミニ知識を掲載したり、「関連」では、関連した内容を学習するページや他教科との関連性を示したりしている。</li> <li>・「リンク」で、参考になるウェブサイトへのガイドを示している。</li> </ul> <p>2 基礎的・基本的な知識及び技能の定着を図るための工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・習得すべき基本用語を「キーワード」として示し、本文中で強調表記にしている。</li> <li>・各章末の「章のまとめ」として「振り返ろう」「確かめよう」「生かそう」「生活への活用」を掲載している。</li> </ul>

発行者 観点	2 東書	4 大日本	50 大修館	224 学研
	<p>常生活に生かそう」を掲載している。</p>	<p>ようにしている。 ・ウェブサイトの「まとめの問題」で学習ができるようにしている。</p>	<p>て「学習の振り返り」を掲載している。</p>	
<p>主体的に学習に取り組む工夫</p>	<p>1 興味・関心を高めるための工夫 ・「読み物」として、学習内容に関連する資料を掲載している。</p> <p>2 生涯を通じて健康の保持増進や回復を目指す実践力の基礎を育てる工夫 ・「D」マークで、インターネットを使った学習を示している。 ・1時間の流れの最後に「広げる」で自他の生活に当てはめる活動を掲載している。</p>	<p>1 興味・関心を高めるための工夫 ・「トピックス」として、学習内容と関連するデータや読み物資料を掲載している。</p> <p>2 生涯を通じて健康の保持増進や回復を目指す実践力の基礎を育てる工夫 ・「WEB」マークで、インターネットを使った学習を示している。 ・「活用して深めよう」で自分の生活に活かす、学びをより深める活動を掲載している。</p>	<p>1 興味・関心を高めるための工夫 ・「コラム」「事例」「体育の窓」「保健の窓」に分けて、学習内容の理解を補助する話題を掲載している。</p> <p>2 生涯を通じて健康の保持増進や回復を目指す実践力の基礎を育てる工夫 ・「web保体情報館」で、参考になる情報を調べることができるようにしている。 ・各章のはじめに小学校、中学校、高校の学習内容を示し、つながりがわかるようにしている。</p>	<p>1 興味・関心を高めるための工夫 ・「コラム」として、学習内容に関連する資料を掲載している。</p> <p>2 生涯を通じて健康の保持増進や回復を目指す実践力の基礎を育てる工夫 ・「教科書サイト」で動画や関連サイトで学習できるようにしている。</p>
<p>内容の構成・配列・分量</p>	<p>1 単元・題材や資料等の配列 2 発展的な学習に関する内容の記述の工夫 ・本文、「巻頭・巻末資料」、「章末資料」、「読み物」、「技能・実習資料」の5部構成で、「章末資料」には、各章の内容についての補助的・発展的な教材を掲載している。 ・各学年の学習内容を、「保健編」、</p>	<p>1 単元・題材や資料等の配列 2 発展的な学習に関する内容の記述の工夫 ・本文、「口絵・資料」、「章末資料」、「学びを活かそう」、「学習のまとめ」の5部構成で、「学びを活かそう」には、各章の学習内容をもとに議論するための教材を掲載している。 ・各学年の学習内容を、「体育編」、</p>	<p>1 単元・題材や資料等の配列 2 発展的な学習に関する内容の記述の工夫 ・本文、「巻頭・巻末資料」、「特集資料」、「コラム／事例／体育の窓／保健の窓」の4部構成で、「特集資料」には、各章の内容についての補助的・発展的な教材を掲載している。 ・各学年の学習内容を、「体育理</p>	<p>1 単元・題材や資料等の配列 2 発展的な学習に関する内容の記述の工夫 ・本文、「口絵」、「探究しようよ!」、「章のまとめ」、「コラム」の5部構成で、「探究しようよ!」には、各章の内容についての補助的・発展的な教材を掲載している。 ・各学年の学習内容を、「体育編」、「保健編」の順で配列している。</p>

発行者 観点	2 東書	4 大日本	50 大修館	224 学研
	<p>「体育編」の順で配列している。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・感染症の予防について、インフルエンザによる緊急事態宣言の有効性について掲載している。</li> <li>・自然災害から身を守るために、警報や注意報でとるべき行動の確認について最新の情報で掲載している。</li> </ul>	<p>「保健編」の順で配列している。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・感染症の予防について、インフルエンザ予防のためにできることを掲載している。</li> </ul>	<p>論」、「保健」の順で配列している。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・感染症の予防について、「コラム」でマスクをつける理由や3つの咳エチケットを掲載している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・感染症の予防について、学級閉鎖の時にどのように過ごすか掲載している。</li> <li>・自然災害から身を守るために、警報や注意報ととるべき行動の確認を最新の情報で掲載している。</li> </ul>
内容の 表現・表記	<p>1 本文記述との適切な関連付けがなされたイラスト・写真の活用</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「活用する」では、学習内容と実生活とを結びつけて考えさせる課題を示している。</li> <li>・本文を補足するための資料として、写真や図表を掲載している。</li> </ul>	<p>1 本文記述との適切な関連付けがなされたイラスト・写真の活用</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各学習内容において、はじめに「学習のねらい」を表記し、最後に重要語句を「キーワード」として表記している。</li> <li>・見開き2ページの左ページに本文、右ページに資料を載せている。</li> </ul>	<p>1 本文記述との適切な関連付けがなされたイラスト・写真の活用</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「学習のまとめ」では、本文で学習したことと実生活とを結びつけて考える課題を提示している。</li> <li>・資料に掲載しているグラフのいくつかに、グラフからわかることを「よみ取る」として付け加えて示している。</li> </ul>	<p>1 本文記述との適切な関連付けがなされたイラスト・写真の活用</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「課題をつかむ」、「考える・調べる」、「まとめる・深める」では、「判断する・交流する」など、どのような活動を行うか提示している。</li> <li>・各学習内容について、本文のはじめに、学習内容に関する問いを提示している。</li> </ul>

発行者 観点	2 東書	4 大日本	50 大修館	224 学研
言語活動の 充実	<p>1 思考し判断したことを、言葉や文章および動作で表したり、理由を添えて伝えたりする活動の工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「課題の解決」の「活用する」で、既習事項を活用し自分の考えをまとめ表現できるようにしている。</li> <li>・单元ごとに「学習のまとめ」の中に「活用の問題」「日常生活に生かそう」など自分の生活に活用できる学習活動を記載している。</li> </ul>	<p>1 思考し判断したことを、言葉や文章および動作で表したり、理由を添えて伝えたりする活動の工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「活用して深めよう」で、課題解決に向け思考力・判断力・表現力を育むよう設定している。</li> <li>・单元ごとに「学びを活かそう」を設定し、自分の生活に活用できるよう記入欄を設けている。</li> </ul>	<p>1 思考し判断したことを、言葉や文章および動作で表したり、理由を添えて伝えたりする活動の工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「課題をつかむ」で、課題解決に向け思考力・判断力・表現力を育むよう設定している。</li> <li>・单元ごとに「章のまとめ」を設定し、評価の3観点と同様、「思考・判断・表現」の問題を取り入れている。</li> </ul>	<p>1 思考し判断したことを、言葉や文章および動作で表したり、理由を添えて伝えたりする活動の工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「課題をつかむ」「考える・調べる」「まとめる・深める」で、課題解決に向け思考力・判断力・表現力を設定している。</li> <li>・单元ごとに「探究しようよ！」を2ページにわたって設定している。</li> <li>・「章のまとめ」の中に「生かそう」を取り入れ、自分の生活に活用できる学習活動を記載している。</li> </ul>